

**「第 52 回下水道研究発表会」で九頭竜川浄化センターにおける放流水の発泡対策に関する調査結果について発表しました。**

平成 27 年 7 月 28 日から 30 日にかけて、東京(東京ビックサイト)で「第 52 回下水道研究発表会」(日本下水道協会主催)が開催されました。

3 日目(7 月 30 日)の第 1 会場において、当社の小林主事が「放流水の消泡器材による消泡効果に関する調査について」と題して、九頭竜川浄化センターにおける放流水の発泡対策に関する調査結果について発表しました。

会場では小林主事が約 100 名の国内外の下水道事業に携わる研究者や実務者を前に研究内容を発表した後、消泡器材に要した費用や他の浄化センターでの応用に関する質問に答えるなど相互に情報交換し議論しました。

当社からの発表は「第 50 回下水道研究発表会」(平成 25 年 7 月)以来 2 年ぶりで、通算 2 回目となります。

